

令和6年度 啓北小学校 児童アンケート（後期） 集計結果 【全学年】

※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出
 回収数 330 回収率92.9%

NO	質 問	平均値	
		前期	後期
1	学校の勉強は、わかりますか？	3.4	3.4
2	宿題は、きちんとしますか？	3.6	3.5
3	家で、どれくらい勉強していますか？		
4	去年と比べて、家での勉強時間は、増えていますか？		
5	家で、本を読む習慣はありますか？	2.7	2.8
6	家で、テレビを見る時間は、どれくらいですか？		

NO	質 問	平均値	
		前期	後期
7	家で、ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間は、どれぐらいですか？	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> 3時間以上: 7% 2時間くらい: 21% 1時間くらい: 30% 30分くらい: 17% しない: 25% 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> 3時間以上: 3% 2時間くらい: 17% 1時間くらい: 31% 30分くらい: 22% しない: 27%
8	寝る時刻は、いつぐらいですか？	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> 8時頃、それより前: 9% 8時30分頃: 9% 9時頃: 8% 9時30分頃: 22% 10時頃: 23% 10時30分頃: 20% 11時頃、それより後: 9% 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> 8時頃、それより前: 8% 8時30分頃: 4% 9時頃: 24% 9時30分頃: 21% 10時頃: 13% 10時30分頃: 21% 11時頃、それより後: 9%
9	起きる時刻は、いつぐらいですか？	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> 4時30分頃、それより前: 4% 5時頃: 9% 5時30分頃: 5% 6時頃: 22% 6時30分頃: 29% 7時頃: 26% 7時30分頃、それより後: 4% 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> 4時30分頃、それより前: 3% 5時頃: 4% 5時30分頃: 5% 6時頃: 15% 6時30分頃: 32% 7時頃: 35% 7時30分頃、それより後: 6%
10	朝ごはんは食べていますか？	3.7	3.7
11	あきらめずにいろいろなことに挑戦していますか？	3.3	2.9
12	学校のきまり（あいさつ・廊下の歩き方・時間）が守られていますか？	3.3	3.3
13	「いかのおすし」を守って生活していますか？	3.8	3.7
14	友達と仲良くすごしていますか？	3.7	3.7
15	家で「いただきます」「いただきます」などの挨拶をしていますか？	3.8	3.9

NO	質 問	平均値	
		前期	後期
16	知り合いや先生方に会ったら「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしていますか？	3.7	3.7
17	休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？		

I 学習について

- ・「学校の勉強はわかりますか？」「宿題はきちんとしていますか？」の設問では、前回とほぼ同じ数値となったものの、全体的に家庭学習時間は少し減少した結果となりました。学校では、今後より一層、一人一人をしっかりと見取り、わかる・力のつく授業の充実に努めて参ります。ご家庭でも、引き続き宿題や家庭学習の取組へのご協力をお願いいたします。
- ・家庭学習の時間については、「学年×10分+10分」の、学年に応じた学習習慣が身についてきている様子を更に徹底できるよう、工夫改善が必要であることがわかります。少し先の未来を見据え、毎日机に向かう習慣も身につくようにしていきたいと思えます。
- ・「家で本を読む習慣はありますか？」の設問では、平均値が前回よりも0.1ポイント上がっています。子供たちが読書に親しむことができるよう、意図的に本に触れる機会を設定し、来年度も継続していきます。

II 家庭生活について

- ・「テレビを見る時間」は、「2時間ぐらい」「3時間以上」と回答した児童の割合が前回よりも若干高くなっています。また、「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」が、「2時間ぐらい」「3時間以上」と回答した児童の割合は10%ほど減少しているものの、メディアに触れる時間は少なくないと言えます。メディアとの上手なつきあい方について、しっかりと考えていく必要があることがわかります。
- ・「寝る時刻」については、10時半以降に就寝している児童の割合が、前回よりとほぼ同じ結果となっていることと比較しても、朝起床する時間は前回に比べ、少し遅くなっているようです。学校に遅刻して登校する児童もまだ多いことから、規則正しい生活リズムを身に付けていくことができるよう、引き続きご協力をお願いいたします。
- ・「いってきます、いただきますの挨拶をする」については、前回同様の高い数値を継続しています。これからの人生をよりよく過ごしていくためにも、挨拶の習慣は非常に大切なものとです。よりよい習慣を今のうちにぜひ身に付けさせてあげたいです。

Ⅲ 学校生活について

- ・「知り合いや先生方に会ったときの挨拶」についても前回同様となっているようですが、実際の姿と離れた印象も拭いきれません。学校と家庭・地域が連携した取組を積極的に行っていく必要性を感じます。自分から進んで気持ちのよい挨拶ができる力は、人として大切な力ですし、中学生や社会人になっても「自分から」挨拶ができることは、大変な強みとなります。素敵な挨拶のできる子どもたちを育てたいものです。
- ・「休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれくらい体を動かしていますか？」の設問では、体を全く動かさない子は若干増えているようです。季節的なこともあるのかもしれませんが、健康は全ての源です。健康で元気な体づくりを今後も計画的に進めていきたいです。

Ⅳ 全体の傾向

様々な教育活動や学校行事などを通して、学習面でも生活面でも大きく成長している子どもたちの様子が多くの面で感じられます。アンケート結果からも、学校で友達と仲良く過ごし、前向きに伸びていこうとする子どもたちの様子が見て取れます。

一方、ゲームやインターネット、テレビなどのメディアに触れる時間が長くなり、依存傾向にある児童が増えてきています。また、スマホやタブレットなどのトラブルも深刻さを増しています。一方で、読書に親しむ時間はすこしずつ増加している傾向にあります。読書の効能はいろいろなどころで言われていますが、会話力、文章力、理解力、集中力、語彙力、知識が増える、視野が広がる、論理的思考になる、感受性が豊かになる、教養が身につく等、読書によって養われる力は想像以上に大きなものです。自分で頭を働かせ様々なことを考えながら想像を膨らませて読む「読書」に、ぜひ、ご家族そろって親しむ時間も作ってもらえたらと思います。

学校はあと1月で今年度も終わり、新年度への準備期間へ突入します。今後も、学校と家庭との連携を大切にしながら、子供たちのよりよい生活習慣づくりや健やかな体づくりを行っていきたくと考えています。

また、ICT機器を活用した授業実践や家庭への持ち帰りについて、保護者の皆様のご理解とたくさんのご協力をいただいています。今後も、メリットの大きさを大切にしながらも、健康被害やネット依存など、ICT機器を扱う際のマイナス面にも十分に目を向けながら、よりよい活用ができるように検討を進めて参ります。

啓北小学校の教育目標である「心豊かにたくましく生きる子どもを育てる」ためにも、「自分らしく自分から」を合い言葉に、学校と家庭・地域で連携・協力し、子供たちの毎日がよりよいものになるよう努力して参りますので、これからも皆様の束になったお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。